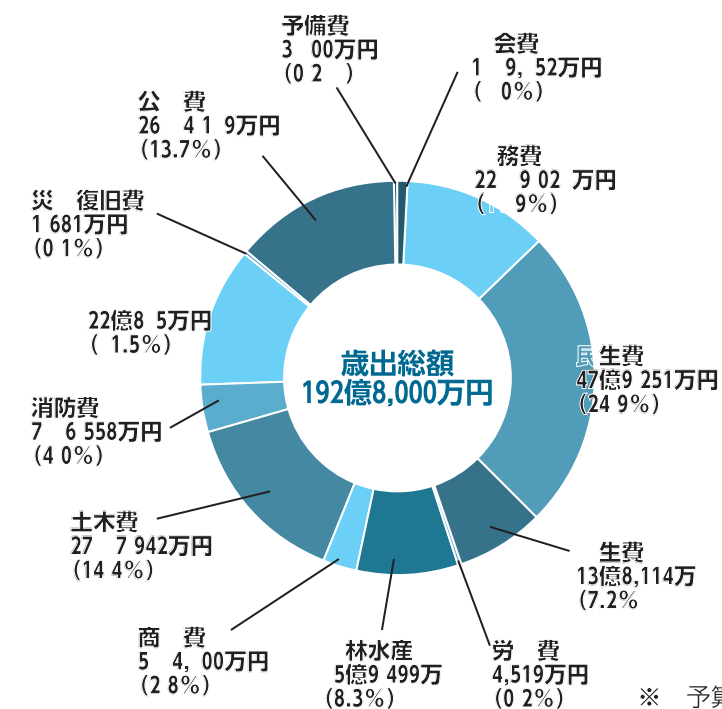
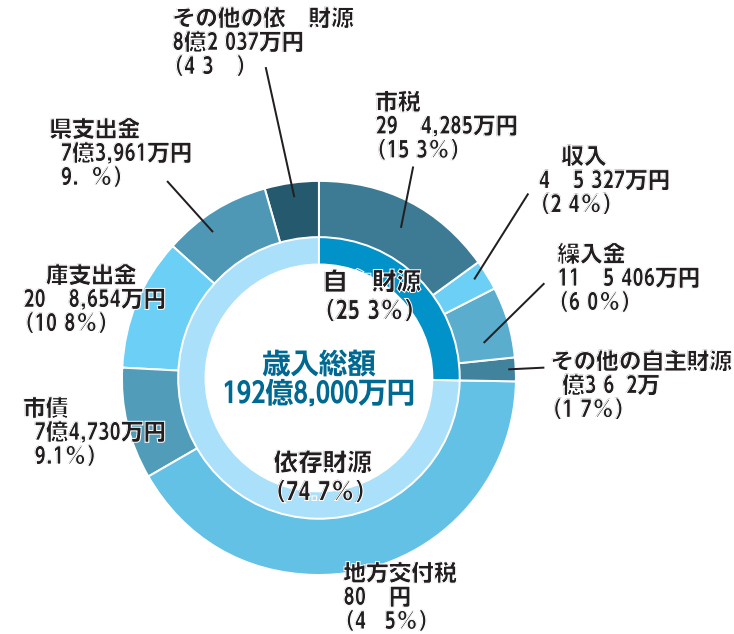


平成27年度一般会計予算の内訳

歳出



歳入



※ 予算額は1万円未満を、割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が合わない場合があります。

歳入のおおまかな内容

- ▶ 市税＝市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税
- ▶ 繰入金＝積立金の取り崩しや、ある会計から別な会計に繰り入れるお金
- ▶ 地方交付税＝所得税など国税から財政状況に応じて交付されるお金
- ▶ 市債＝建設事業などを行うために市が借入るお金
- ▶ 国庫(県)支出金＝特定の行政目的を達成するために、その経費に充てることを条件に国(県)から交付されるお金

歳出のおおまかな内容

- ▶ 議会費＝市議会の運営のために使うお金
- ▶ 総務費＝行政全般の事務に関する経費、財産管理などに使うお金
- ▶ 民生費＝障がい福祉や高齢者・子育て支援、生活保護などに使うお金
- ▶ 衛生費＝予防接種、健康診断、ごみ処理などに使うお金
- ▶ 労働費＝雇用確保のための作業員賃金や委託費用など
- ▶ 農林水産費＝農業や林業振興などに使うお金
- ▶ 商工費＝商工業の振興や観光イベントなどに使うお金
- ▶ 土木費＝道路補修や除雪、市営住宅管理などに使うお金
- ▶ 消防費＝消防署の経費の負担や消防団員の報酬、消防車両の購入などに使うお金
- ▶ 教育費＝小・中学生などの教育のために使うお金
- ▶ 災害復旧費＝公共土木施設などの災害復旧のために使うお金
- ▶ 公債費＝市債(借入金)を返済するために支払うお金

平成27年度と26年度の市当初予算
(会計別総額、1万円未満四捨五入)

会計別		27年度当初予算	26年度当初予算
一般会計		192億8,000万円	196億4,100万円
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	38億7,704万円	37億693万円
	後期高齢者医療	2億5,728万円	2億3,961万円
	国民健康保険(診療施設勘定)	3億184万円	3億546万円
	公共下水道事業	5億3,558万円	4億9,708万円
	農業集落排水事業	5億5,039万円	6億7,277万円
	浄化槽事業	6,201万円	6,742万円
企業会計	水道		
	収益的収入	6億1,794万円	6億7,663万円
	収益的支出	5億8,245万円	5億8,493万円
	資本的収入	2億275万円	2億6,205万円
	資本的支出	4億1,104万円	4億6,336万円
	西根病院		
	収益的収入	8億994万円	7億7,475万円
	収益的支出	8億5,611万円	7億9,827万円
	資本的収入	8,810万円	1億2,506万円
	資本的支出	8,848万円	1億2,661万円

平成27年度一般会計予算は 192億8,000万円

歳入

平成27年度の一般会計の歳入・歳出の内訳を次ページ上段の円グラフに、また会計別の予算額を次ページ下段に示します。

27年度の一般会計の予算総額は、192億8000万円です。前年度比3億6100万円(1.8%)減となりました。

一般会計の歳入と歳出の概要は、次のとおりです。

一般会計の歳入で最も多くを占めるのが、地方交付税の80億円(構成比41.5%)です。地方交付税は、これまでの交付実績などから、前年度に比べ、1億5千万円減額しています。

次いで多くを占めているのは市税で、固定資産税の増額などを見込み、前年度比3億02万円(1.1%)増の29億4285万円です。

一般会計の歳入で最も多くを占めるのが、地方交付税の80億円(構成比41.5%)です。地方交付税は、これまでの交付実績などから、前年度に比べ、1億5千万円減額しています。

農林水産費は、多面的機能支払交付金の増加などにより、前年度比3億2742万円(25.8%)増の15億9499万円となっています。

商工費は、自然休養村の体育施設の指定管理料やラグビー場グラウンド増設工事の予算が教育費に移管するた

歳出

歳出について、前年度と比較して、大きく増減があった科目について説明します。

総務費は、新庁舎の建設工事の完了などにより、前年度に比べ、16億3761万円(41.7%)減の22億9021万円を計上しています。

農林水産費は、多面的機能支払交付金の増加などにより、前年度比3億2742万円(25.8%)増の15億9499万円となっています。

市は、今後も財政指標を注視しながら、将来負担が過大にならないよう計画的な財政運営に努めていきます。

詳しくは、市役所市長公室財政係(☎：内線1204)まで。

一般会計の歳入と歳出の概要は、次のとおりです。

一般会計の歳入で最も多くを占めるのが、地方交付税の80億円(構成比41.5%)です。地方交付税は、これまでの交付実績などから、前年度に比べ、1億5千万円減額しています。

農林水産費は、多面的機能支払交付金(農業・農村が持つ多面的機能(水田による洪水防止など)を維持・発揮するための事業に支払われる交付金。水路・農道の維持などのほかに、人材確保や集落間の連携活動支援なども対象)をプライマリーバランスの基礎的財政収支。地方債発行を除く税金などの正味の歳入と公債費(元金償還額分のみ)を除く歳出との収支

実質公債費比率(地方債の償還金を標準財政規模で割ったもので、通常過去3年間の平均値をとります)。

平成27年度の予算が、市議会第1回定例会最終日の3月20日に可決されました。一般会計の予算総額は、26年度予算と比較し、3億6100万円(1.8%)減の192億8000万円です。今号では27年度一般会計予算の概要を紹介します。



市ラグビー場(旧上寄木グラウンド)など自然休養村の体育施設は4月1日から市体育協会に指定管理

用語解説

一般会計の歳入と歳出の概要は、次のとおりです。

一般会計の歳入で最も多くを占めるのが、地方交付税の80億円(構成比41.5%)です。地方交付税は、これまでの交付実績などから、前年度に比べ、1億5千万円減額しています。

農林水産費は、多面的機能支払交付金(農業・農村が持つ多面的機能(水田による洪水防止など)を維持・発揮するための事業に支払われる交付金。水路・農道の維持などのほかに、人材確保や集落間の連携活動支援なども対象)をプライマリーバランスの基礎的財政収支。地方債発行を除く税金などの正味の歳入と公債費(元金償還額分のみ)を除く歳出との収支

実質公債費比率(地方債の償還金を標準財政規模で割ったもので、通常過去3年間の平均値をとります)。